

**【NEWS RELEASE】**

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

日本鏡板工業株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、日本鏡板工業株式会社（代表取締役社長：小林 三郎）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、日本鏡板工業株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 冷間スピニング工法を用いた鏡板加工による、資源の効率的な利用ならびにエネルギー効率の改善

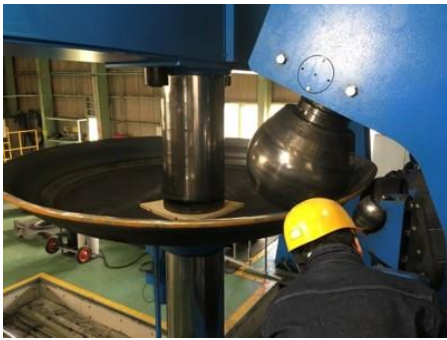
目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。
目標 7 働きがいも 経済成長も	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。

- ② ベトナムでの圧力容器の一貫生産による新興国での産業育成、従業員の働きやすい職場づくり

目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.2 包摂的かつ持続可能な産業化を促進し、2030年までに各国の状況に応じて雇用およびGDPに占める産業セクターの割合を大幅に増加させる。後発開発途上国については同割合を倍増させる。
-----------------------------	--

<p>目標 8 働きがいも 経済成長も</p>	<p>8.5 2030 年までに、若者や障害者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用および働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。</p>
---------------------------------	---

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。



スピニングマシン  
による鏡板製作



関東工場 9000 トンプレス



東南アジアの拠点  
ベトナム工場

<ご参考>

※ SDG s とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。